



タイヤチップ

- 本社所在地：愛知県名古屋市港区藤前五丁目125番地
- 事業概要：自動車用アルミホイール・タイヤ及び電子部品等のリユース・リサイクル事業
- 常時使用する従業員：11名
(2026年6月時点)
- 現在の売上高：15億円
(2026年6月期)
- 法人番号：6180001119808
- Web：https://fareast-trading.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
李 晋

資源循環による持続可能な社会の実現

遠東通商は、自動車用アルミホイール・タイヤや電子部品などの資源を、リユース・リサイクルを通じて社会に循環させることで、環境負荷の少ない持続可能なものづくりの実現を目指します。AIを活用した選別技術の開発や処理拠点の拡充に投資し、生産性を高めるとともに、外国人材を含む従業員一人ひとりが安心して長く働ける職場づくりを進め、地域社会とともに成長する企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年の売上高100億円達成に向け、資源循環（リユース・リサイクル）事業を中心に年率20%以上の成長を目指す。



課題

- ・タイヤ・アルミホイール等の選別工程における属人化、人的ミスの解消（AI選別ラインの構築）
- ・処理能力拡大に対応する用地、設備の確保（新工場用地の取得、岐阜タイヤヤードの拡張）
- ・海外（中国、中東、モンゴル、北美、東南アジア）における販路、調達ネットワークのさらなる強化
- ・外国人材を含む従業員の教育体制、労働環境の整備

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新設備（アルミホイールタイヤ付きAI選別ライン、廃タイヤ及びビードワイヤーショットブラスト工程用の後処理設備投資額約1.5億円）の導入による処理能力、製品単価の向上
- ・岐阜県内における新工場用地（約5,500㎡）の取得、整備
- ・AIを活用したタイヤ、アルミホイール選別ラインの開発導入
- ・岐阜タイヤヤードの拡張による年間処理タイヤ台数の拡大
- ・廃タイヤチップを原料としたゴム粉製品の開発によるゴム廃棄ゼロ化の推進
- ・ビードワイヤーショットブラスト等リサイクル製品の海外（中国等）販路開拓

実施体制

- ・代表取締役直轄で設備投資、DX（AI選別ライン導入）プロジェクトを推進
- ・地域金融機関（愛知銀行、岐阜信用金庫等）と連携した資金調達体制を構築
- ・行政書士、税理士等の専門家と連携し、補助金活用や海外展開を支援する体制を整備

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです